

～キャリア教育の取組～

－ 総合学科の特色を活かした教育活動 －

柏崎総合高校 校訓

「 自立 」 「 創造 」 「 共生 」

生徒一人一人に自己の興味・関心、適性を理解させたくて、各々の分野でのプロフェッショナルを志向させ、生涯にわたりその努力をしていける人材を育成する。総合学科の特色を活かした「総合力」を身につけるため、地域の諸機関(大学・企業・商工会議所等)と連携を図り進路意識を向上させるとともに、学問と職業について理解を深めることを目指し、校内教科間の連携を積極的に行い実践を重視した教育活動を行っています。

○ 科目「産業社会と人間」をベースに

科目「産業社会と人間」において、目指すべき道を自らが考え、学習を自らが選択することで、総合的な学習の時間との連携を図り、キャリア教育を深めていきます。

○ 大学・企業・諸機関との連携

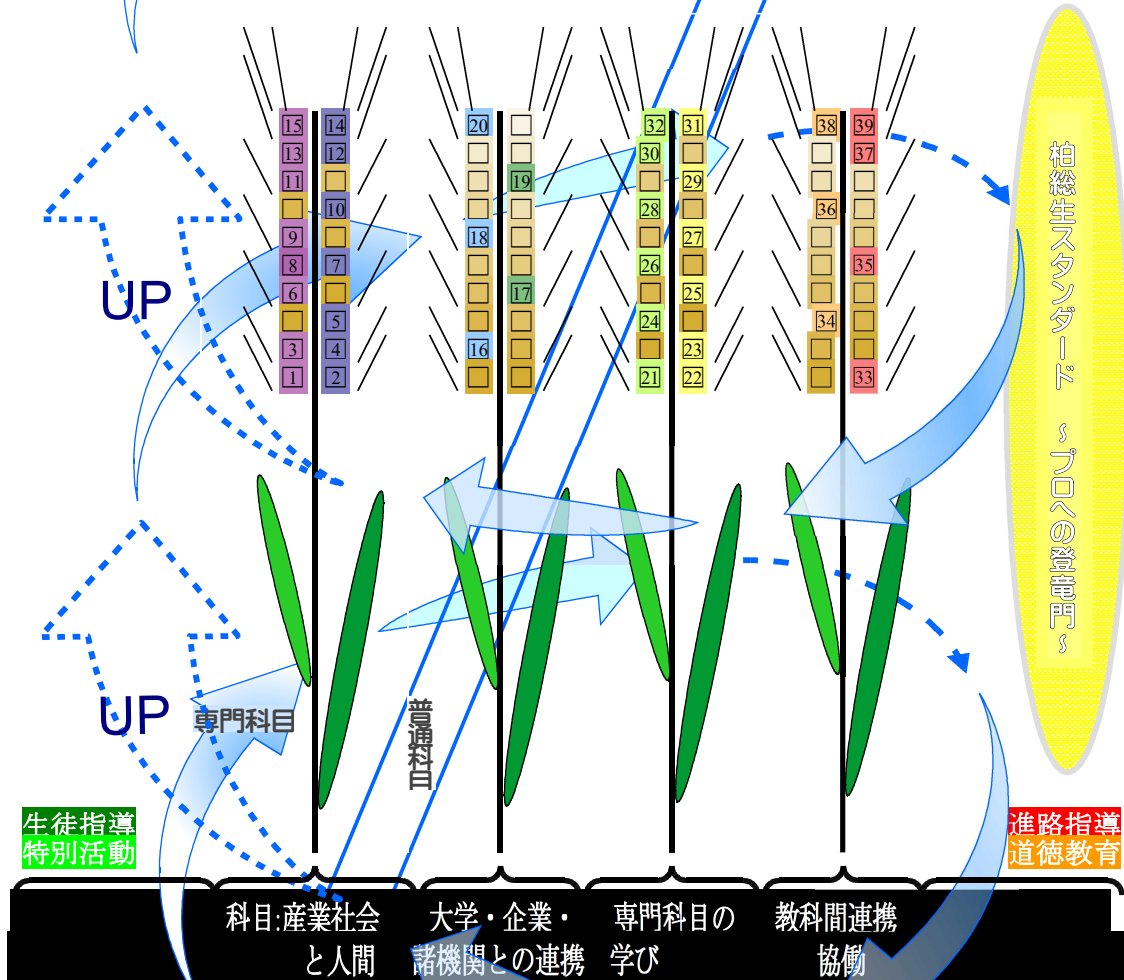
- 1) 企業・学校訪問と講演会
- 2) 大学出張講義

○ 専門科目の学び

普通科目だけでなく、系列履修や科目選択により、職業に関する専門の学習ができます。

○ 教科間連携と本校の特長

実習には、総合学科である本校ならではの長があります。「協働」について、体験的に学ぶことができ、「生涯にわたって学び続ける力、主体的に考える力」を身につけていくことができます。



- 1 自己理解、2 職業理解、3 ライフプラン設計、4 マナー学習、5 自己のあり方生き方、6 高等学校における学びのデザイン、7 基礎学力、8 文章力の定着、9 自己の進路に関する情報収集、10 職業選択講座、11 意見文作成講座、12 平和・体験学習、13 進路実現(就職・進学)とスケジュール策定、14 面接・ビジネスマナー講習、15 社会人講座
- 16 企業・大学・専修学校 1日バス見学会、17 地元新潟産業大学及び新潟工科大学訪問、18 校内開催講演会(柏崎商工会議所青年部、柏崎リーダー塾運営協議会)、19 キャリア教育高校生対象講演会(柏崎職安管内雇用促進協議会)、20 新潟産業大学と新潟工科大学の先生方から、高校の授業の進度に合わせて講義を受ける、21 家庭、22 福祉、23 ビジネス、24 情報、25 アグリ、26 フード、27 農場での作業実習(水稲、野菜、果樹、鉢花など)、28 食品加工実習(製菓、醸造など)、29 販売実習、30 調理実習、31 保育実習、32 介護実習など、33 農業実習と保育実習が連携し、保育園児の芋掘り体験、34 食品加工実習で製造した製品のパッケージを情報処理実習で制作、35 加工品や農産物をビジネス実習で販売、36 他校ではできないコラボレート実習、37 販売実習であればお客様、38 介護実習であれば利用者の方と直接接する機会、39 自らが感じ、考え、学んでいく。